



梅島小だより

学校の応援団

校長 篠 達司

年度当初は雑草が生い茂っていた東門脇の花壇には、ゼラニウムやこれから開花時期を迎えるひまわりがきれいに植えられています。これらの花々は、本校の開かれた学校づくり協議会委員や町会の婦人部、そして近隣の方々がボランティア活動として植えてくださったものです。

先日、中心となって活動してくださっている開かれた学校づくり協議会委員の方からお電話があり、「夏休み中も、みんなで水やり等のお世話もするから大丈夫よ。」とありがたいお話もいただきました。

子供たちが学び、生活をする学校の環境整備は、子供たちの心を育てるためにも大切なことと考えます。けれども、本校の教職員の力だけでは十分に成し遂げることのできないことが多々あります。花壇の整備もその一つです。

5月下旬に開催された第1回開かれた学校づくり協議会の席上、東門脇の花壇の整備の件を相談したところ、1週間あまりでこのような姿となって実現したのです。私としては、「夏休みまでに、実現することができれば。」と考えていましたので、改めて本校の地域の方々の行動力と絆の深さを実感するでき事でした。そして、子供たちのためなら手間を、そして苦勞を厭わない熱き思いも感じた出来事でした。

環境整備のほかにも、登校時の子供の安全確保のために保護者の皆様とともに、毎日、交通量の多い交差点に立ってくださっている地域の方々もいらっしゃいます。今年度は、生活科や図工科、家庭科等の学習時の安全確保のためのボランティアも該当学年の保護者の皆様を中心をお願いをしていきたいと考えています。

今、「教員の働き方改革」が求められています。長時間労働を是正するとともに、子供と向き合う時間を確保していくことが目的です。子供たちのために、教員が明るく元気に働くことができる職場を創っていきたくと考えています。そのためには、保護者や地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。そして、学校も4月から取り組んできたことを振り返り、課題があると感じられた点は、年度末を待たずに改善を進めていきます。

例えば、栽培委員会担当の教員は早朝から出勤し、草花の水やりなどの世話をしています。また、平日に会議の時間が確保できないときは、土曜授業終了後に開催しています。校長として早急に改善していかなければならない点であると感じています。

その改善の第一歩として、保護者や地域の皆様のご理解のもと、登下校の時刻が大幅に変更とならない範囲で、9月より週時程を改善していきます。詳細については、今月中に配布する文書をお読みください。

本校がこれまで以上に、保護者や地域の方に支えられ、愛され、育まれていく学校として発展していくことができるよう、保護者や地域の皆様との連携を深めていきたいと考えております。よろしくお願いたします。